

☆市民活動をFMラジオで発信☆

『つなげよう！市民のチカラ！』

○第56回：2019年12月22日（日）

○ゲスト：塩分町会町会長

晴山 澄江（ハヤマ スミ）さん



写真：晴山さん

○ 放送内容

塩分町会町会長として活躍されている晴山澄江さんをお招きしました。今回初めて町会行事として開催した「趣味の作品展」や塩分町会の魅力などについてお話をしてくださいました。

◆町会の更なる活性化のために新しい事業を企画

塩分町会では毎年研修会を開いていますが、参加する顔ぶれはいつも同じになっていました。晴山さんは「なんとかもっといろいろな人に町会の行事に参加してもらいたい。活性化したい。」という思いが芽生え、試行錯誤していました。そんな時に、塩分町会にはいろいろな作品を作っている人がいるということが話題となり、市の助成制度を活用し、新規事業として、作品展を開催することを決めました。実際に作品の募集を呼びかけると、絵画、写真、編み物、加賀の指ぬき、韓国のポジャギ（韓国版のパッチワーク）など様々なジャンルの作品が出品されました。中には、東京ドームで開催されるイベントにも出品している作品などもあり、地域住民の意外な才能やクリエイターの豊富さを知るきっかけにもなりました。

◆お客も運営者も大満足のイベント

作品展は菊と紅葉まつりの会期中でもある11月1日から3日間、NHKギャラリーで開催されました。会期中は天候にも恵まれ、まつりの観光客も含めて多くのお客が会場を訪れました。町会の人同士や、お客さんとの交流も生まれ、和気あいあいと楽しい雰囲気で開催することができました。

イベント後に運営スタッフで開催した反省会でも、達成感や満足感で溢れていました。

晴山さんは「町会の方々、エリア担当職員、市の補助金の担当者など、誰か一人でも欠けていたらイベントは成功しなかった。今回の作品展の開催で、今まで町会活動に参加しなかった人たちとも協力、交流できた。なにより、皆が楽しんでくれたことが一番嬉しい。大満足です。」と笑顔で語ってくれました。